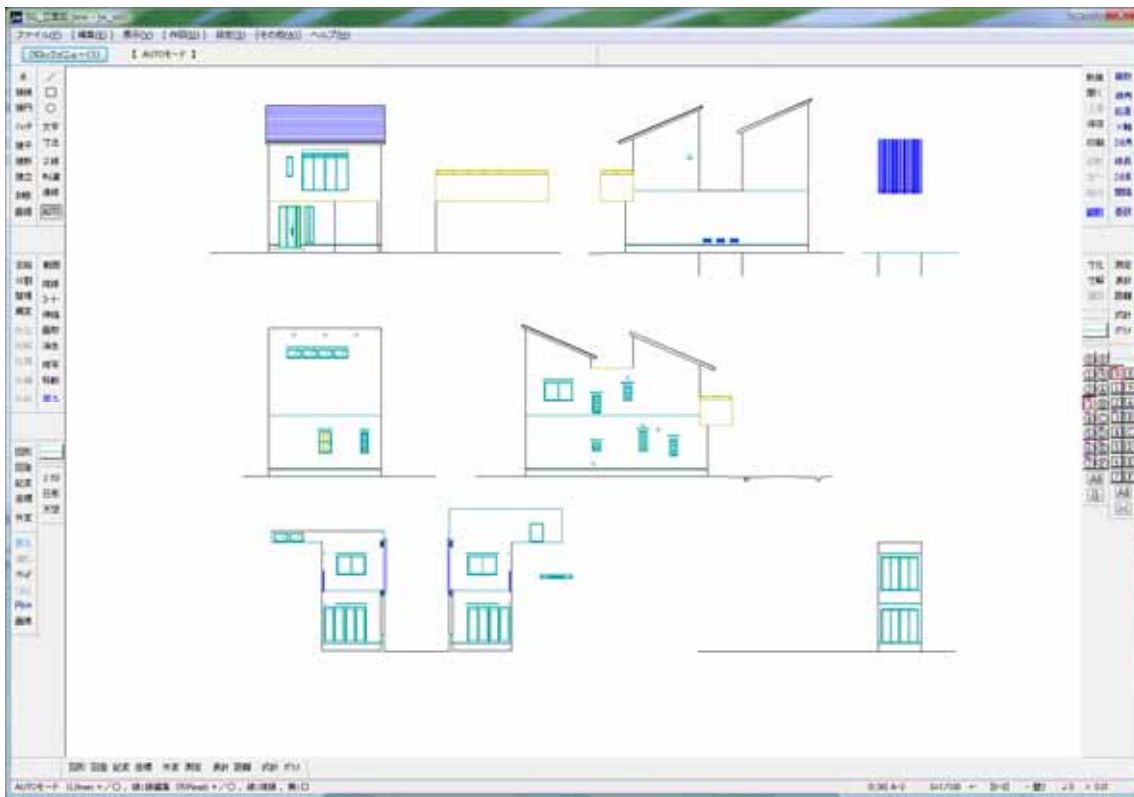
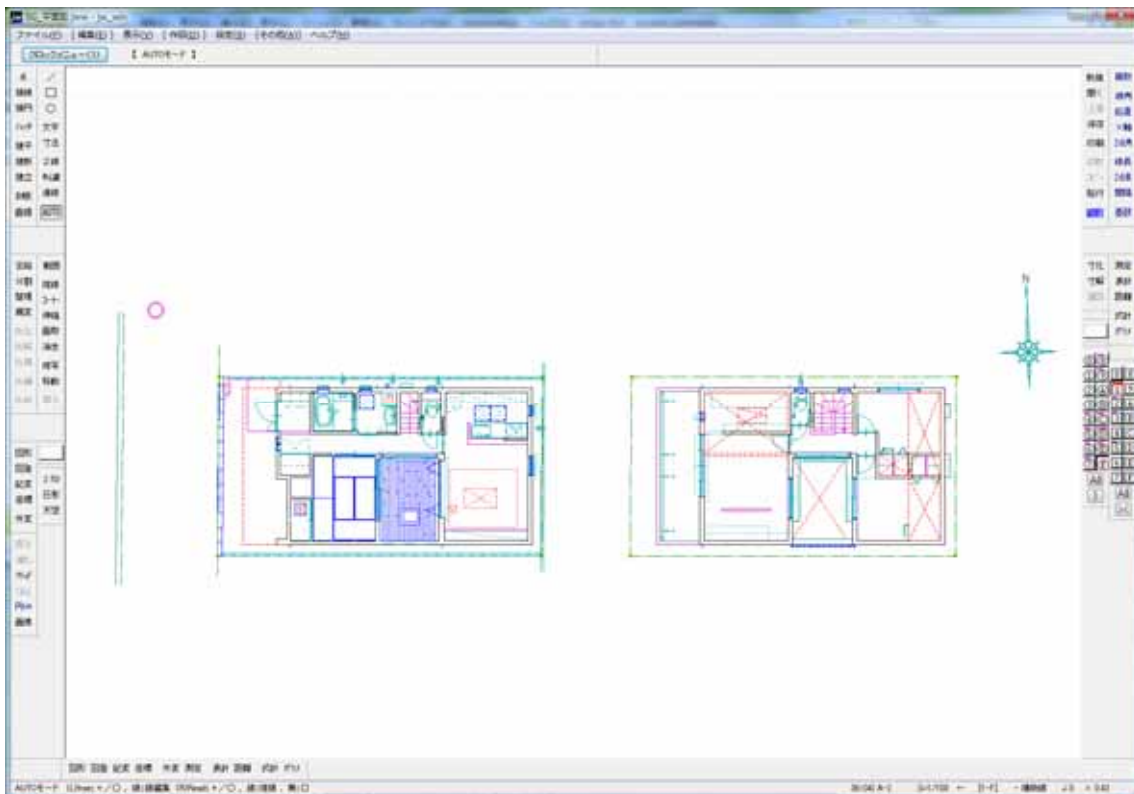


立面図から sketchup でモデリングしてみる

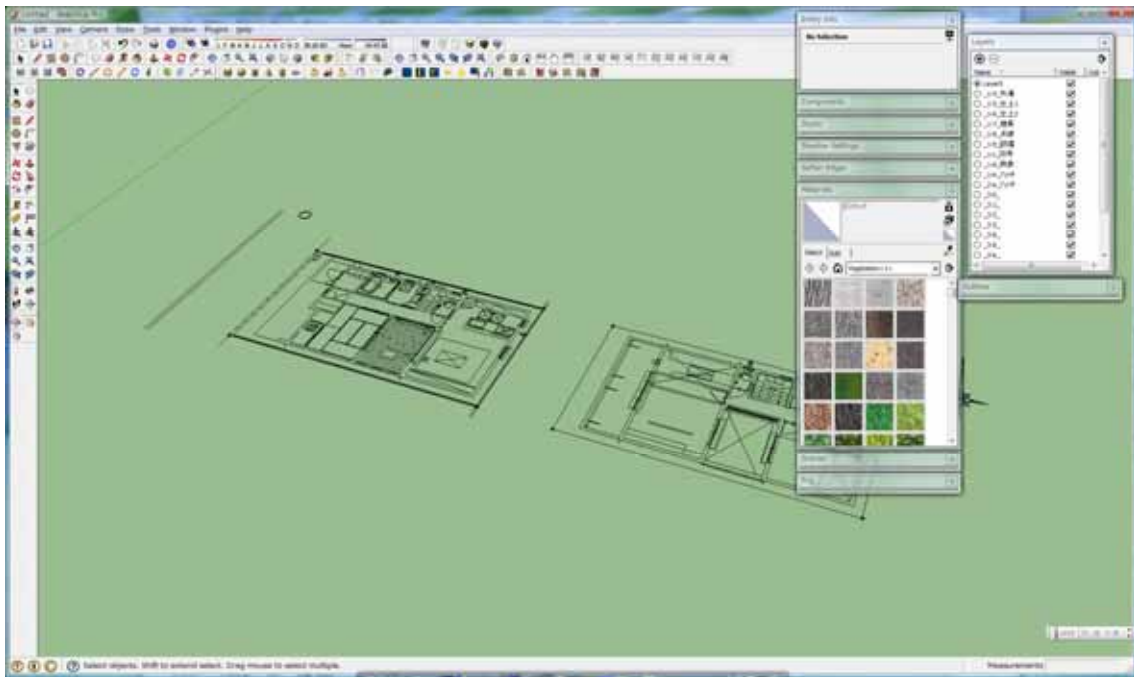
JWW で立面各面を整理・作成する



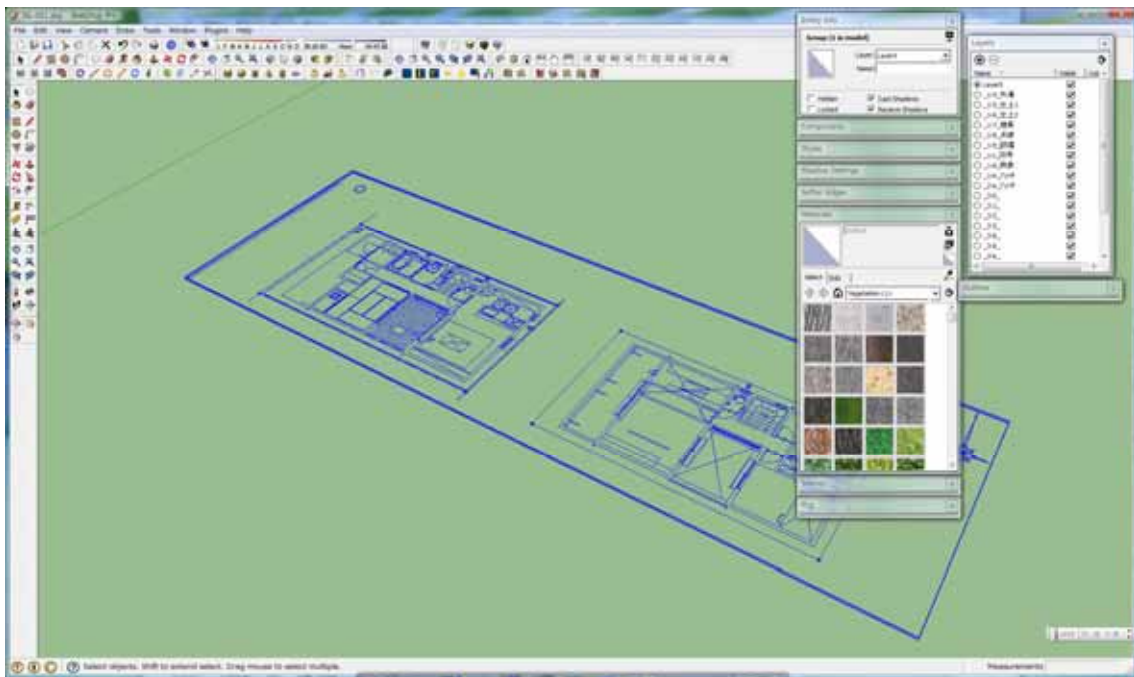
配置図（平面図）・立面図を DXF で保存する。

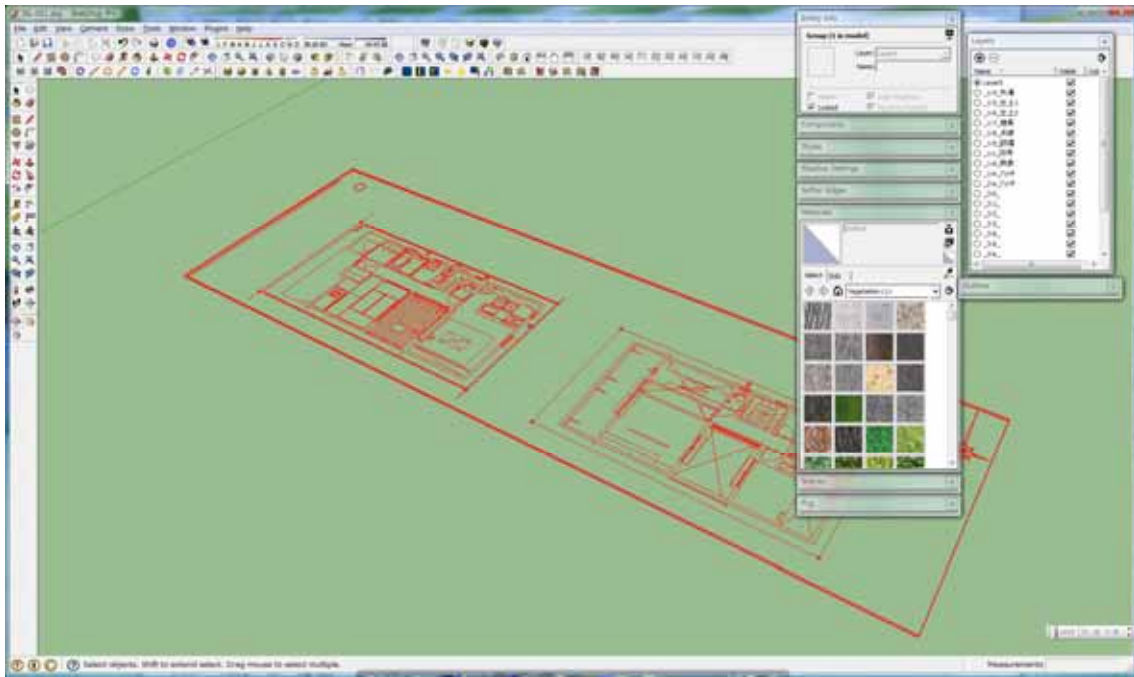


SketchUP で DXF ファイルをインポートする

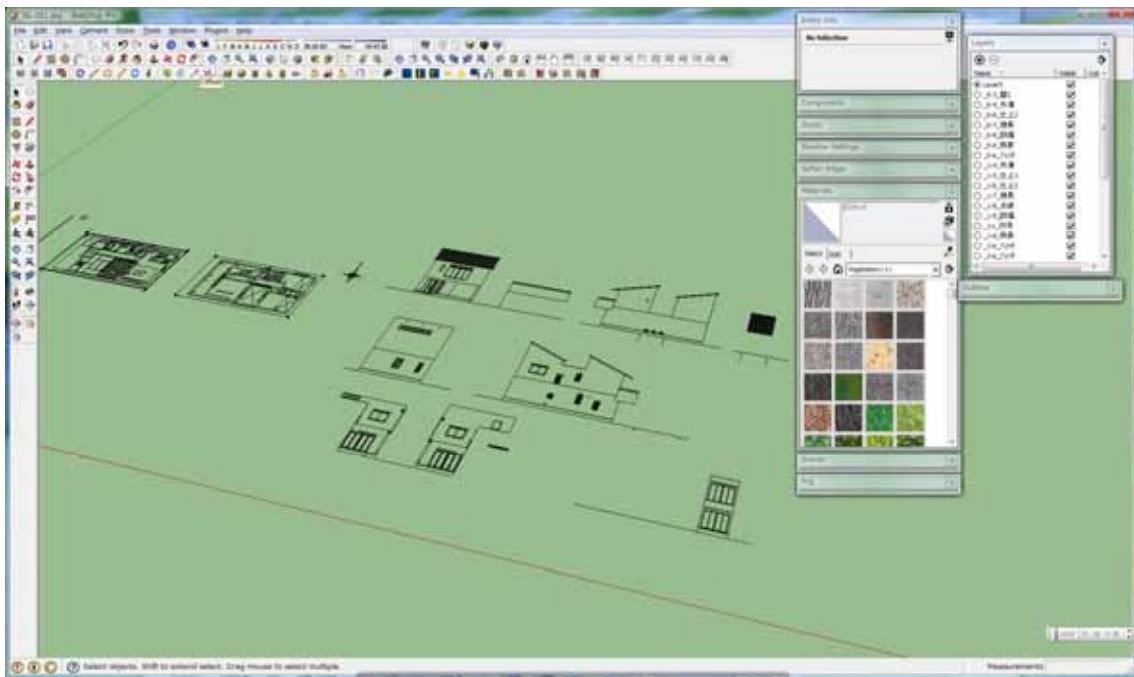


グループ化してロックしておく

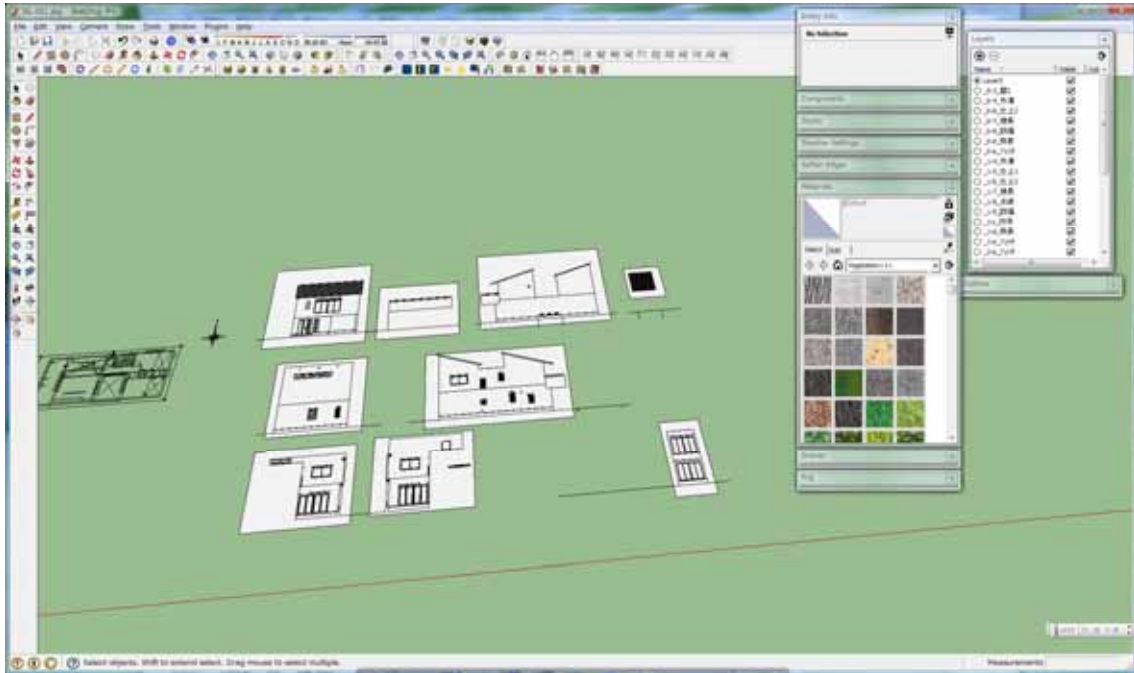




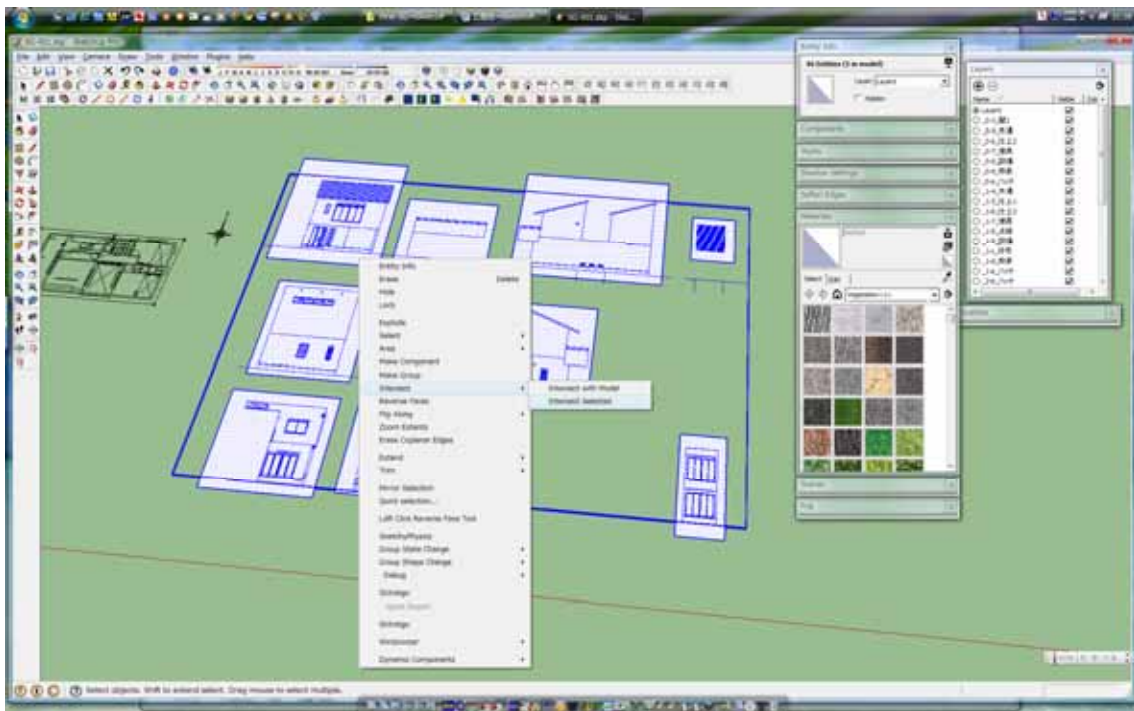
立面図をインポートする（オブジェクトがある状態でインポートするとブロック化された状態でインポートされます）



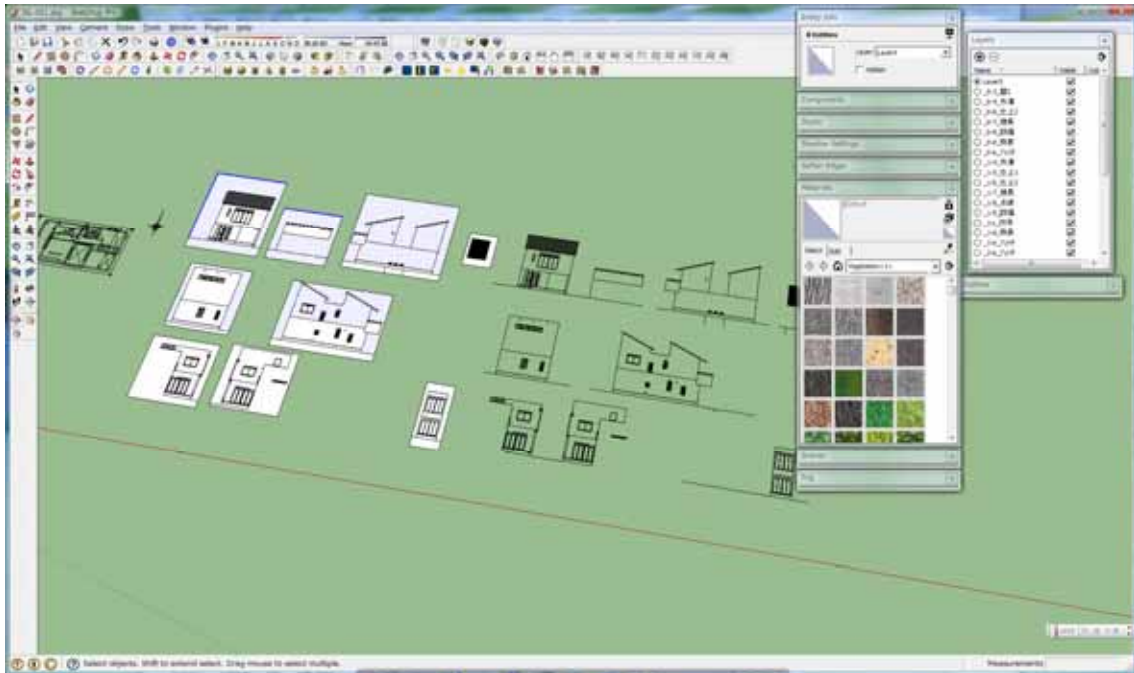
各立面ごとに長方形を描く



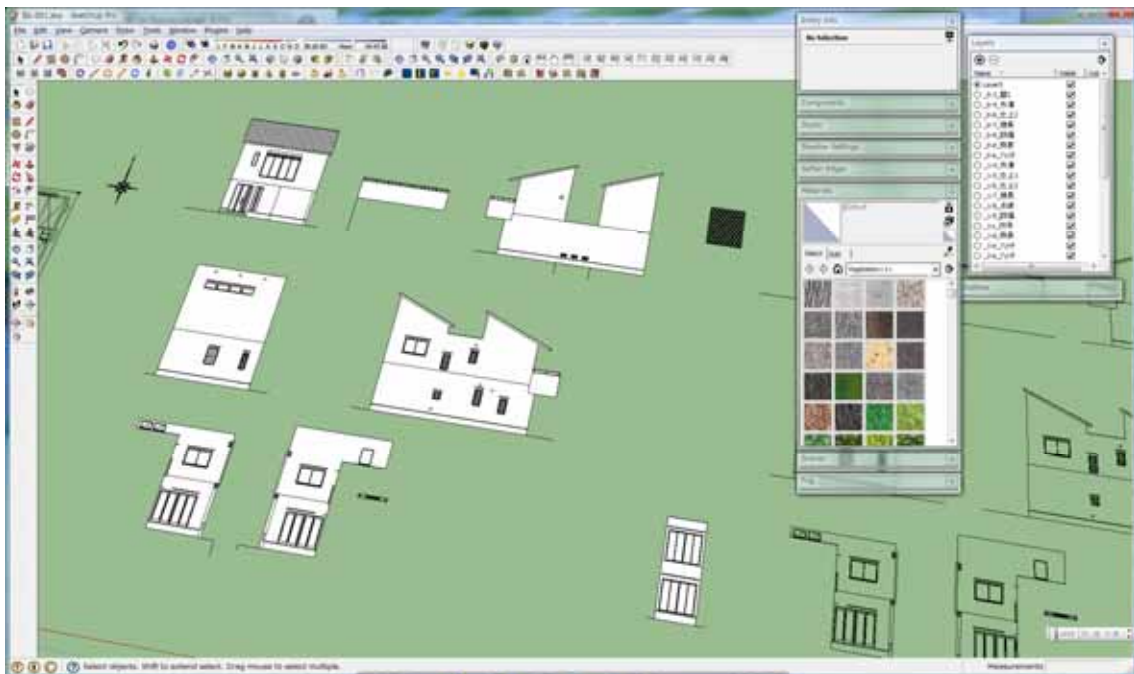
立面図を選択し、右クリックメニューから **Intersect** する



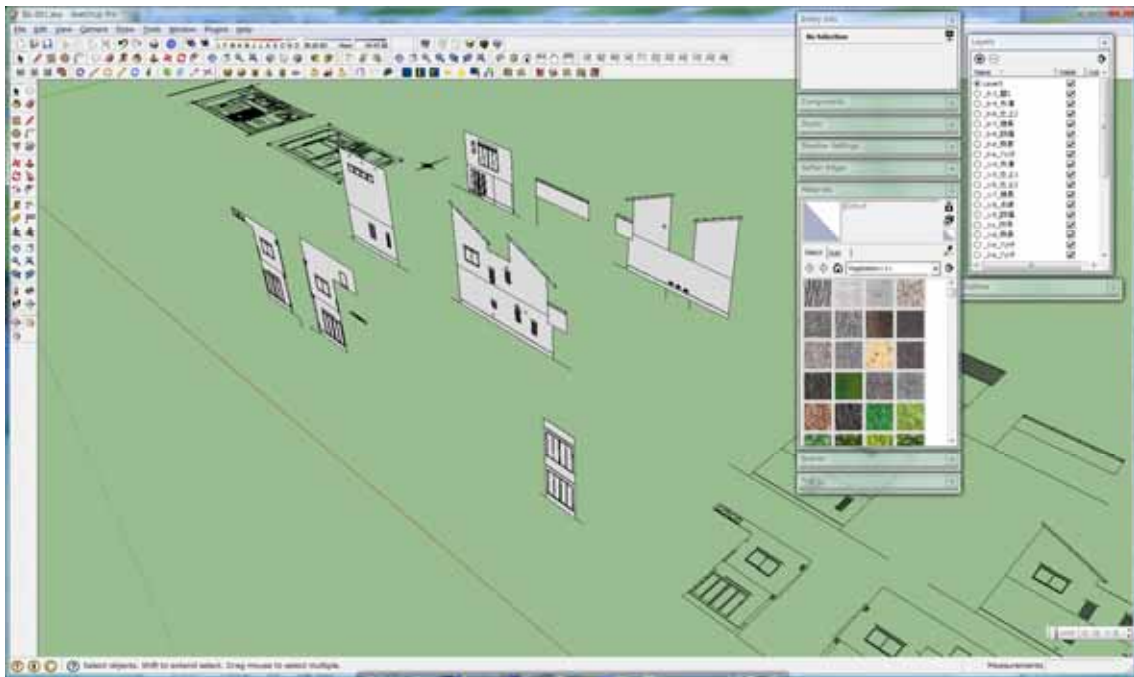
元立面図を移動し各パーツで面が出来ているか確認する
(出来ていない箇所は線をなぞって面を作成する)



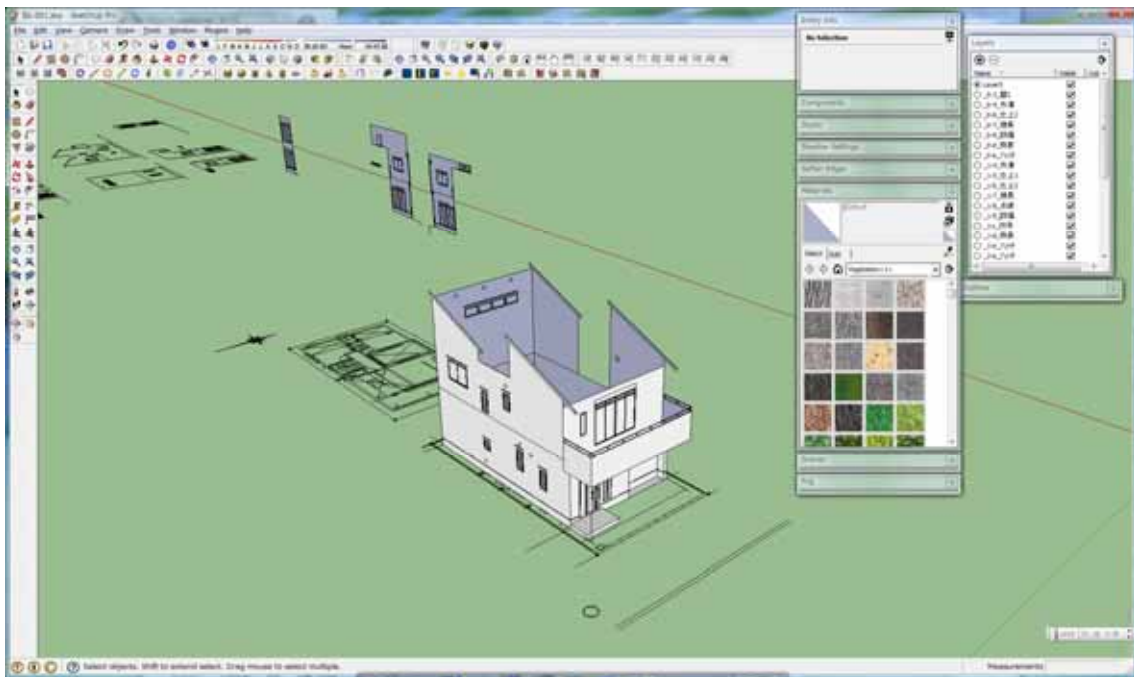
全ての面が適正になるように調整する
(CADでの線端部の処理が出来ていないと面が上手く出来ない)



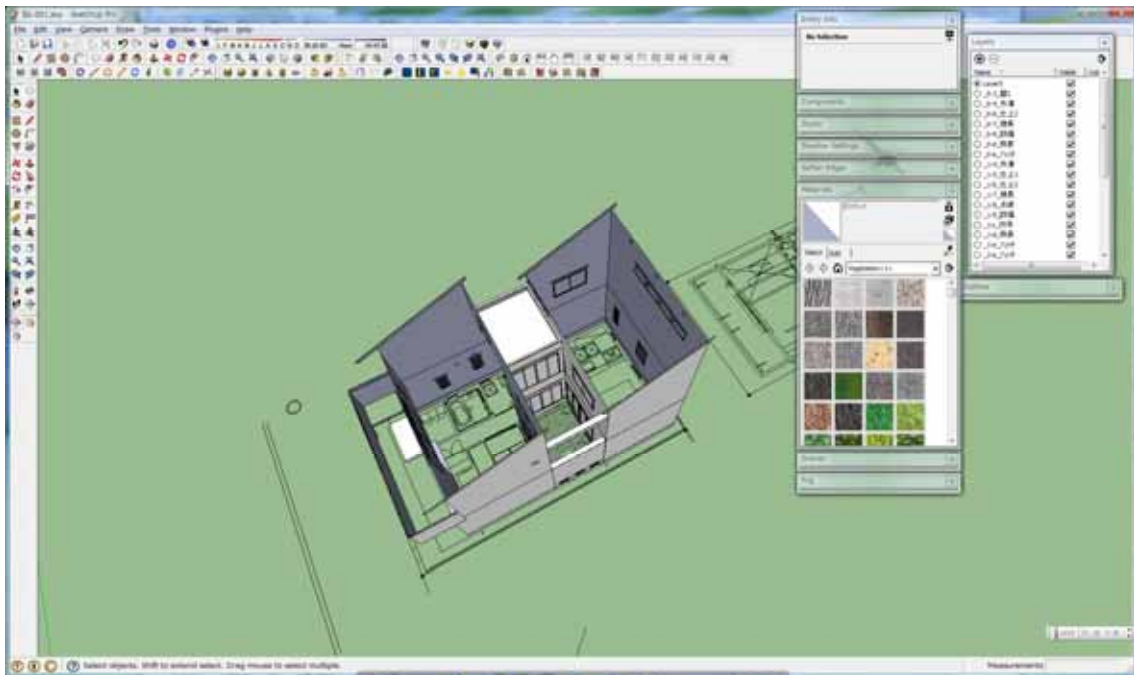
それぞれの面を垂直に回転させる



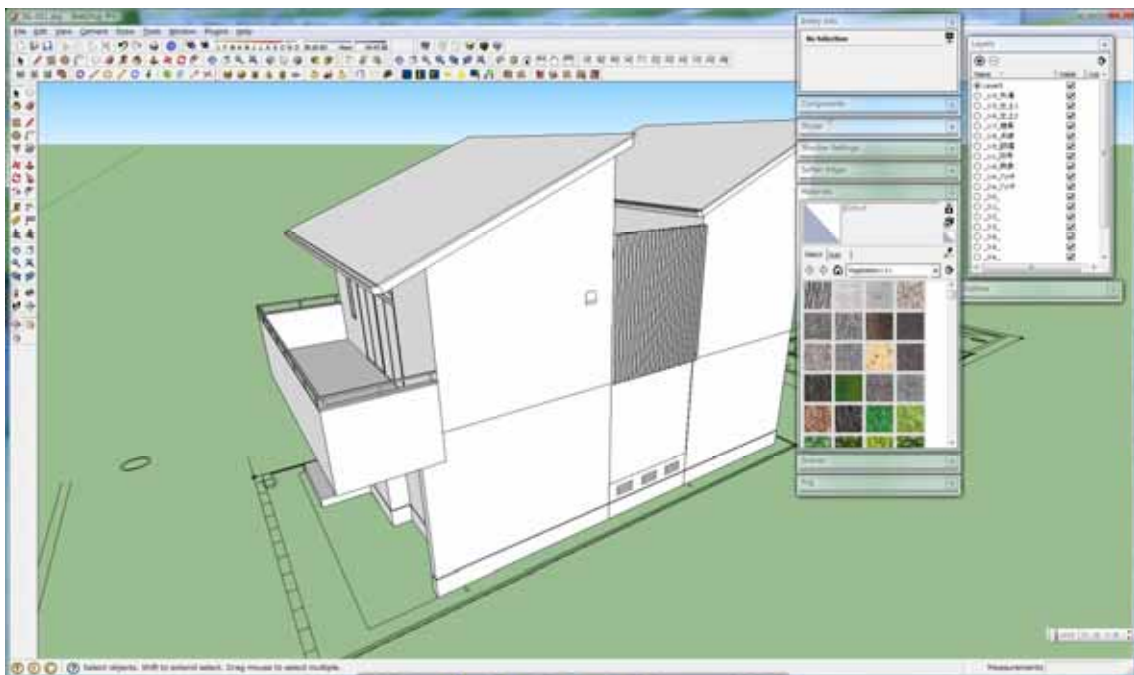
各面を平面に合わせ移動させる



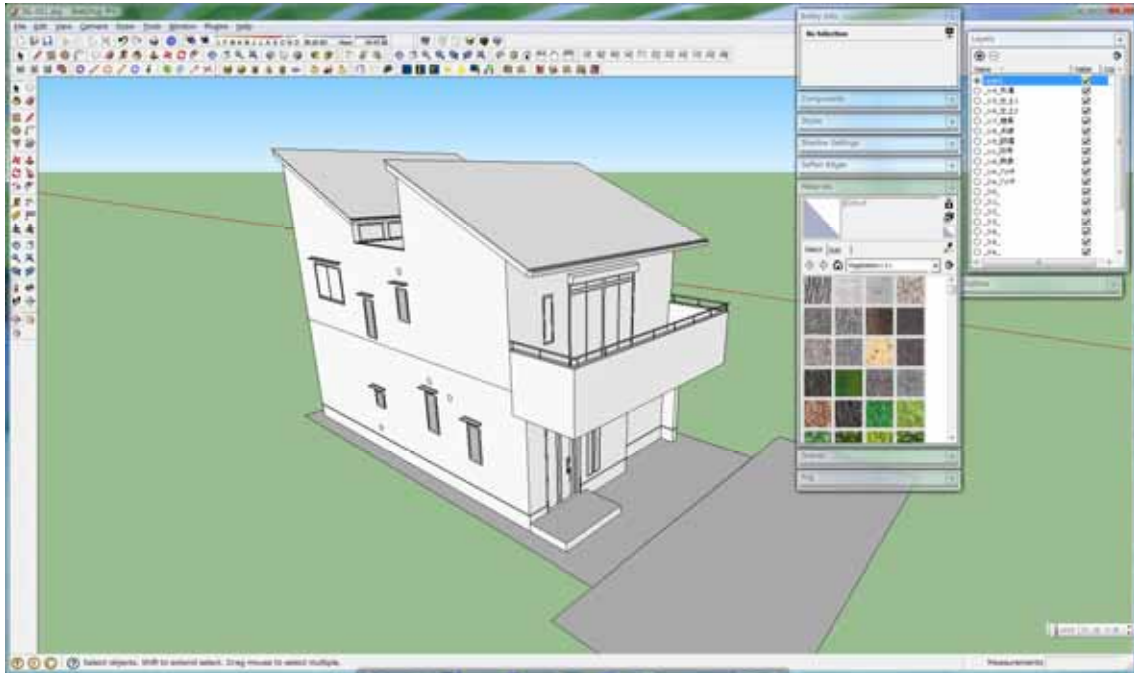
不足部分の面を作成していく



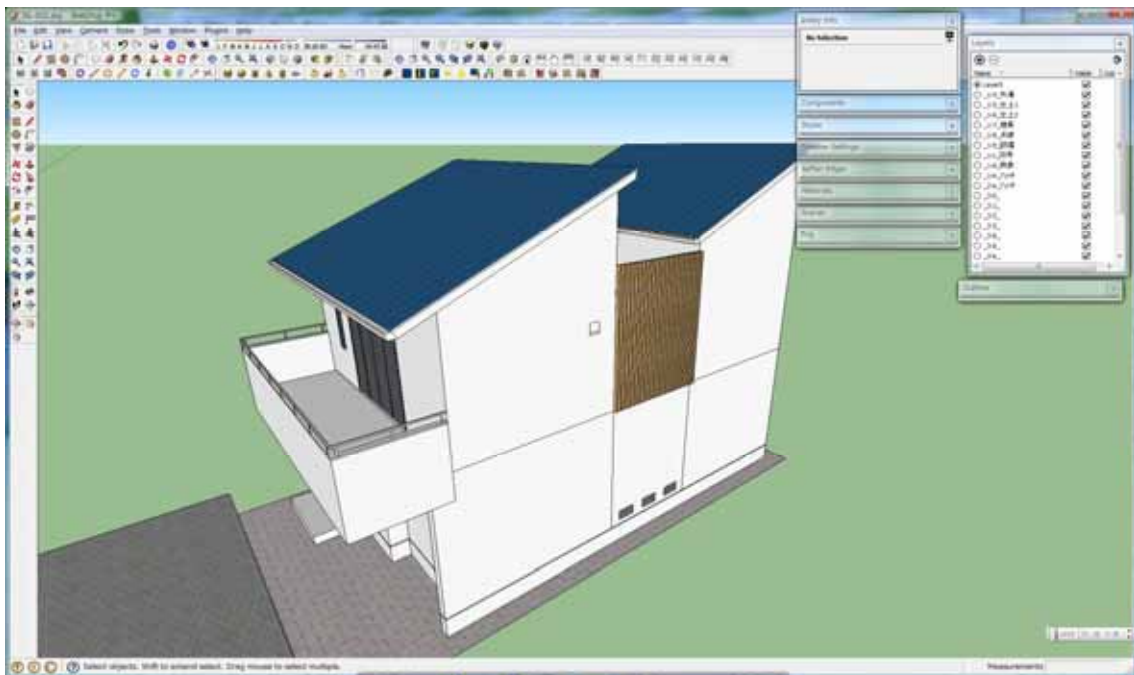
屋根・バルコニーなど細部の面を作り込む
屋根はプッシュプルツールを使用

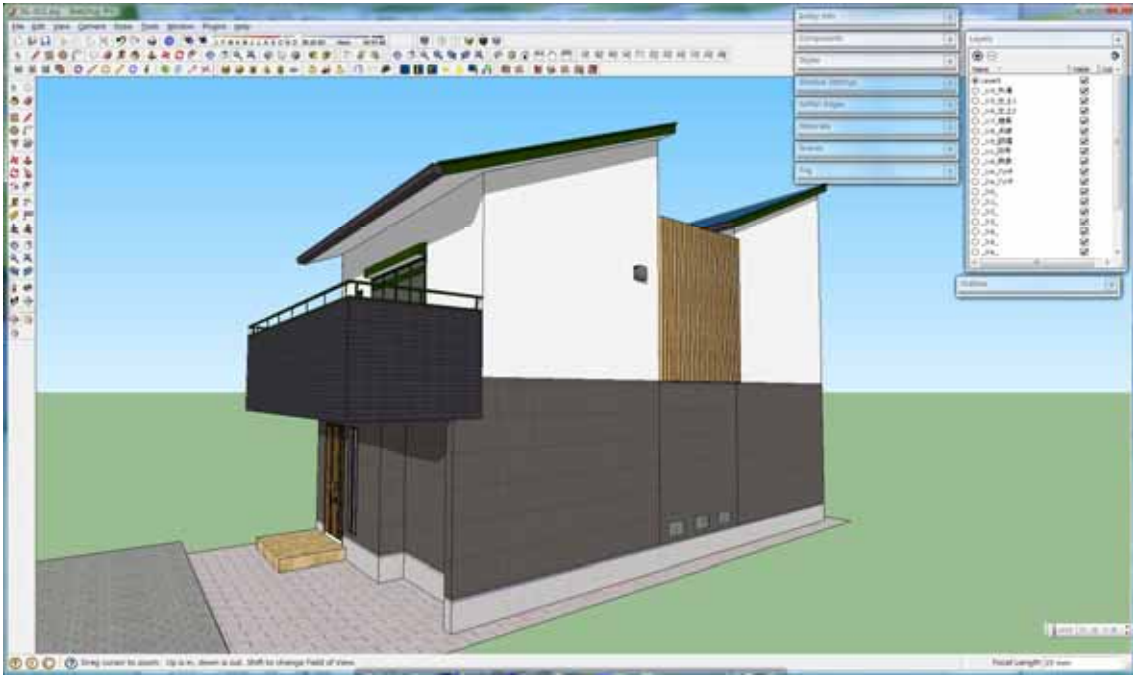


庇・敷地・道路などを追記

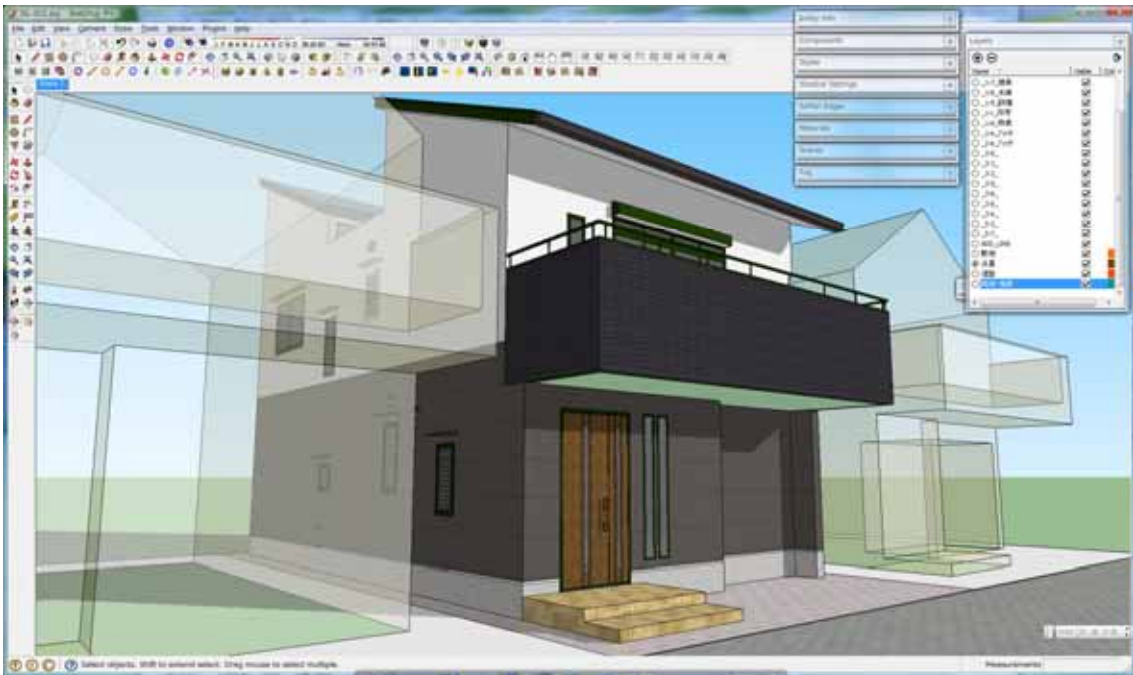


各面にマテリアルを適用する

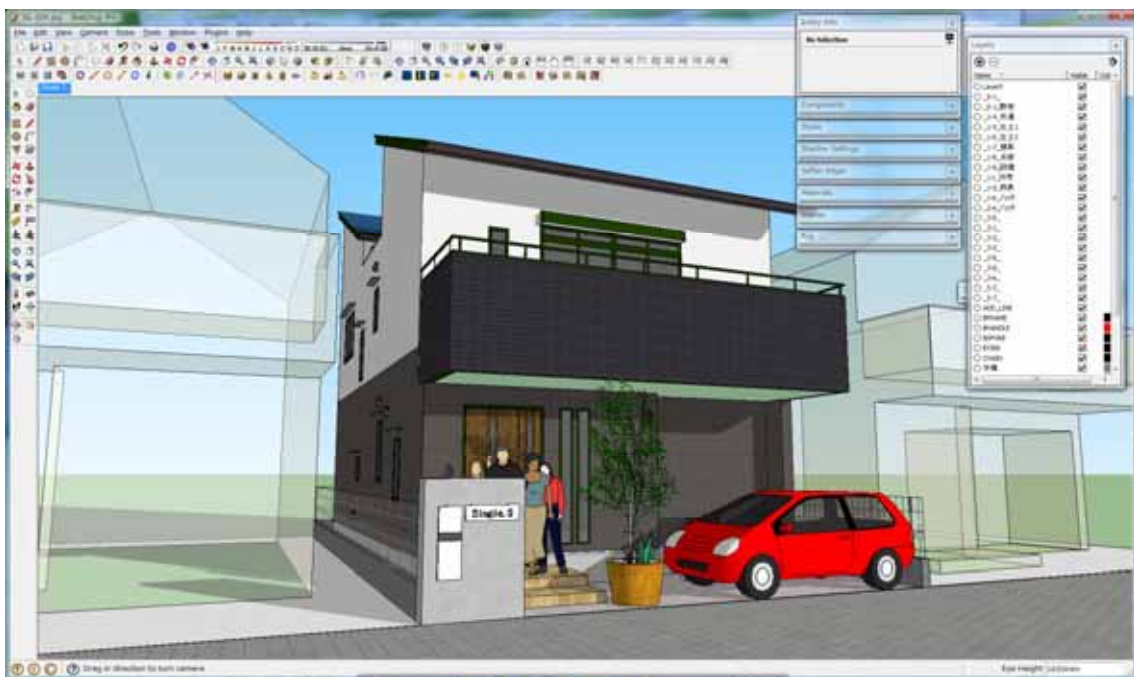
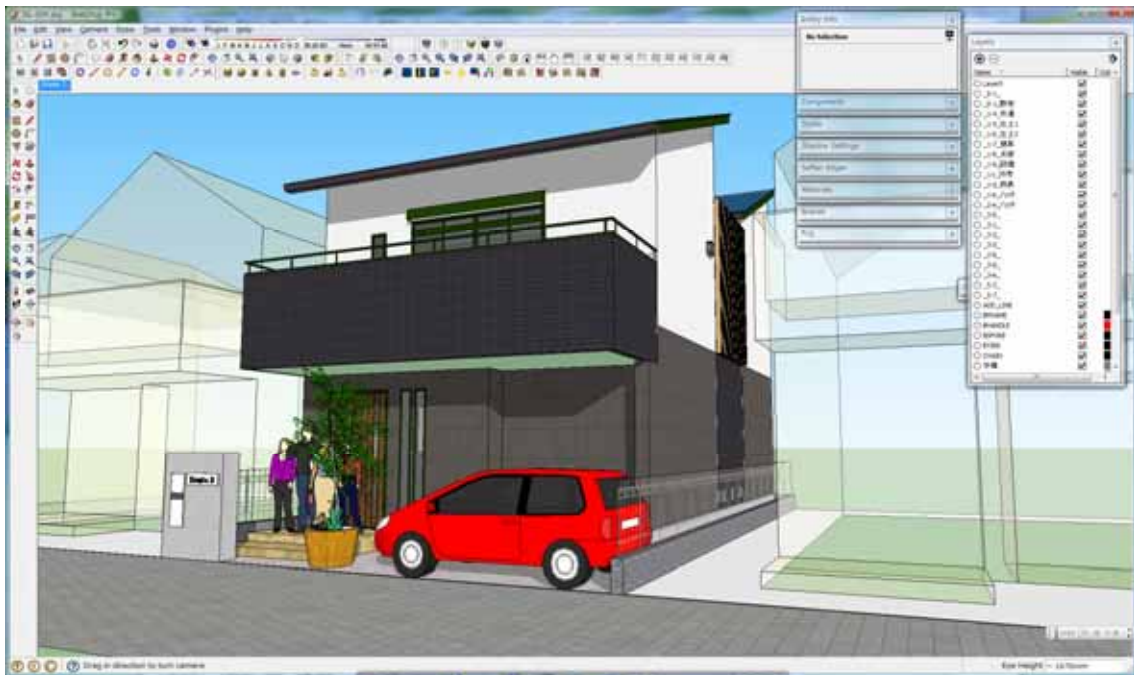




隣家などを追記



点景を追記



問題点・反省点

- CAD データで各々の整合性がとれていないと修正に時間がかかりすぎる。
- CAD データのコーナー処理が適切でないと面を作成し難い。
- ブロック化する部品は分けておいた方が良さそうだ。
- 立面を平面的に配置した状態で庇やベンチレーターなどの小物を作成しブロック化した方がいいのかも。
- 窓は平面的に配置した状態で作成しコンポーネント化する方がいいのかも。
- あるいは、窓位置を押しコンポーネント化された部品を配置した方がいいかも。
- 内部間仕切は作成していないので平面図として利用出来ない。